

「暴言・暴力・体罰のない学校にしましょう！」

暴言とは、乱暴な言葉で相手を脅かしたり、相手の嫌がる言葉で悲しませたり、困らせたりすることです。

暴力とは、よく話し合うこともせず相手を叩いたり蹴ったりして傷つけることです。

学校にはたくさんの方がいます。どうすればみんなで仲良く楽しく過ごすことができるか考えるところが学校です。よいクラスや学校はだれかが作ってくれるものではありません。そこにいる一人一人が努力して作っていくものです。うまくいかないことがあっても、なぜうまくいかなかったのか、みんなで考え、よく話し合って解決していくことが大切です。「暴言・暴力」では問題を解決することはできないということを忘れないでください。

子どもには、叱られる権利があります。それは良いことと良くないことをしっかりと学ぶために必要なことです。だから、良くないことをした時にはきちんと叱られることが大切なのです。きちんと叱ってもらえることはありがたいと思って素直に反省し、正しい行動ができるようになってほしいと思います。ただし大人も暴力でしかるのはよくありません。学校でも家でも体罰はいけません。もし体罰で困っていたら、周りの大人に相談してください。